

国語総合(標準)		国語	普通科目	必修修	通年	4単位
履修上の注意	1年次必修科目。「国語総合(標準)」と「国語総合(発展)」の両方を履修することはできない。					
授業の目標・内容	<p>「国語総合」では、基本的なことばの学習にはしまり、数多くのすぐれた文章を読み、考える機会を持つことにより、みなさんがしっかりと自己を確立するための基礎となる「国語力」を身につけることを目標に、つぎの内容の授業をおこないます。</p> <p>【現代文】 論理的な思考力と豊かな感受性を養うことを目標に、散文(小説・随筆・評論)および韻文(詩・短歌・俳句)について幅広く学習します。</p> <p>【表現】 スピーチや手紙など社会生活につながる実用性に富んだ授業を展開し、表現する能力を高め、社会生活に必要な</p>					
使用教材(費用)	教科書・副教材(計1500円程度)					
評価規準・方法など	定期試験、小テスト、提出物、授業への参加状況等により、総合的に評価します。					
備考	「国語総合」は、中学校の国語をひきつぎ、高校国語の基礎になる科目です。					
国語総合(発展)		国語	普通科目	必修修	通年	4単位
履修上の注意	1年次必修科目。「国語総合(標準)」と「国語総合(発展)」の両方を履修することはできない。					
授業の目標・内容	<p>「国語総合」では、基本的なことばの学習にはしまり、数多くのすぐれた文章を読み、考える機会を持つことにより、みなさんがしっかりと自己を確立するための基礎となる「国語力」を身につけることを目標に、つぎの内容の授業をおこないます。</p> <p>【現代文】 論理的な思考力と豊かな感受性を養うことを目標に、散文(小説・随筆・評論)および韻文(詩・短歌・俳句)について幅広く学習します。</p> <p>【表現】 スピーチや手紙など社会生活につながる実用性に富んだ授業を展開し、表現する能力を高め、社会生活に必要な</p>					
使用教材(費用)	教科書・副教材(計1500円程度)					
評価規準・方法など	定期試験、小テスト、提出物、授業への参加状況等により、総合的に評価します。					
備考	「国語総合」は、中学校の国語をひきつぎ、高校国語の基礎になる科目です。文系進学をめざしている人は、「発展」を履修することをおすすめします。					
国語表現		国語	普通科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「国語総合」を履修済であること。					
授業の目標・内容	<p>国語で適切に表現する能力を身につけ、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし、言語感覚を磨きます。</p> <p>【学習の目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇さまざまな分野において、的確な表現能力を身につけます。</li> <li>◇自分の意見を論理的、かつ正確に表現する能力を身につけ、小論文としてまとめられるようにします。</li> <li>◇相手・他人の意見・考えを正確に聞き取る能力を身につけます。</li> </ul> <p>【授業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇論理的文章の読解を通してその内容を理解すると共に、表現効果・さまざまな工夫についても学習します。</li> </ul>					
使用教材(費用)	教科書・自主作成教材(計1000円程度)					
評価規準・方法など	小テスト、提出物、発表、授業への参加状況等により、総合的に評価します。					
備考	<p>「国語表現」は、「国語総合」の学習をふまえ、さらに発展的に学習する教科です。文章を書くことや話すことで、自己を表現することに意欲的な人におすすめします。</p> <p>「国語総合」で学んだことを発展させて、さらに論理的かつ明確な意見文を書くこと、話すこと的能力を身につけます。また文学的文章ばかりでなく、実用的な文章・論理的な文章等を読みこなしていく能力の伸長を図ります。</p>					

現代文A		国語	普通科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「国語総合」を履修済であること。 「現代文B」と同一学年に履修することはできない。「現代文B」との履修順序は問わない。					
授業の目標・内容	現代文Aでは、「読み」を中心に言語文化に対する理解を深め、読書に親しむ態度を育てることを目指します。教材には近代以降の文章を扱います。 【学習の目標】 ◇文章に表れたものの見方、感じ方、考え方を読み取り、考察します。 【授業の内容】 ◇読解を通してその内容を理解すると共に、表現効果・文法の学習、文学史などについても学習します。 ◇自ら学習課題を設定し、自ら調べ、考えを深めます。					
使用教材(費用)	教科書(1000円程度)のほか、入学時に購入した副教材を継続使用します。					
評価規準・方法など	定期試験、小テスト、提出物、授業への参加状況等により、総合的に評価します。					
備考	伝統的な言語文化と国語の特質に関することを中心に取り扱います。そのため、外国の文化との関係を視野に入れて学習する態度が必要となります。 生涯にわたって読書に親しみ、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を身につけようと考えている人は選択してください。					
現代文B		国語	普通科目	自由選択	通年	4単位
履修上の注意	「国語総合」を履修済であること。 「現代文A」と同一学年に履修することはできない。「現代文A」との履修順序は問わない。					
授業の目標・内容	現代文Bでは、国語総合を発展させた内容を扱い、「読み」「表現」を中心に総合的な言語能力を育成することを目指します。教材には近代以降の文章を扱います。 【学習の目標】 ◇さまざまな角度から「人間」についての考察を深めてきます。 【授業の内容】 ◇読む能力・表現する能力を高めるため、表記・語句・漢字・音声・文法の学習、文学史などについて学習します。 ◇教材を通じた読書活動を推進します。					
使用教材(費用)	教科書(1000円程度)のほか、入学時に購入した副教材を継続使用します。					
評価規準・方法など	定期試験、小テスト、提出物、授業への参加状況等により、総合的に評価します。					
備考	読解を中心に総合的な言語能力の育成を学習のねらいとします。したがって作品を読むことを通じて思考し、表現する能力を高めたいと考えている人、あるいは積極的・自発的に読書活動に取り組める人は選択してください。					
古典A		国語	普通科目	自由選択	通年	2単位
履修上の注意	「国語総合」を修得済であること。 「古典B」と同一学年に履修することはできない。「古典B」との履修順序は問わない。					
授業の目標・内容	【学習の目標】 ◇古典に親しむ態度を育てます。 ◇わが国の伝統と文化に対する理解や関心を深めます。 【授業の内容】 ◇古文と漢文の両方の領域を扱い、内容理解を中心に学習します。 ◇わが国の文化と中国の文化との関係やそれぞれの特徴について学習します。 ◇古典に描かれた人物や、心情について考えます。					
使用教材(費用)	教科書(1000円程度)のほか入学時に購入した副教材を継続使用します。					
評価規準・方法など	定期試験、小テスト、提出物、授業への参加状況等により、総合的に評価します。					
備考	古典に興味・関心があり、作品を読解・鑑賞することにより、古典文学の素晴らしさを知りたい人が選択することを勧めます。					

	古典B	国語	普通科目	自由選択	通年	4単位
履修上の注意	「国語総合」を修得済であること。 「古典A」と同一学年に履修することはできない。「古典A」との履修順序は問わない。					
授業の目標・内容	【学習の目標】 ◇古典を読む能力を育て、高めます。 ◇古典についての理解や関心を深めます。 【授業の内容】 ◇読解を中心とし、古文と漢文の両方の領域を扱います。 ◇古文における文語文法の学習、漢文における基本句型の学習も行います。 ◇古典常識、歴史背景、風俗・文化についても学習します。					
使用教材(費用)	教科書・副教材(計1500円程度)のほか入学時に購入した副教材を継続使用します。					
評価規準・方法など	定期試験、小テスト、提出物、授業への参加状況等により、総合的に評価します。					
備考	古典に興味・関心があり、深く学習したい人、作品を読解・鑑賞することにより、古典文学の素晴らしさを知りたい人が選択することを勧めます。 各題材の学習において「読む能力」の育成・伸張に主眼を置いた言語活動を取り入れ、思考力・判断力・表現力の向上を図ります。 あわせて上級学校への進学を考えている人は選択してください。					